



県指定文化財
三木家住宅主屋保存修理
工事（屋根工事）

三木家保存修理工事の進捗状況ですが、前回掲載した仮設工事も終わり、現在は屋根工事、左官工事へと進んでいるところとです。

屋根工事では、瓦を一枚一枚でいねいに取り外していきながら、瓦の種類や破損状況等を調べます。瓦には作られた日や作者の名前が残っている場合があります。特に作製年月日は、今後復元工事を進めていくなかで重要な要素となります。

今のところ、瓦の下にある屋根土の種類が東側と西側で異なっていることがわかってきます。このようなことが明らかになってくると、建物の変遷を知ることができます。



瓦を取り外した状態の屋根

修理工事現場見学会

今年度行ってきた工事の成果を見ていただくために、修理工事現場の見学会を12月10日に実施しました。当日は寒さが厳しいなか、174人の参加者があり、現在の三木家の姿を見ていただきました。

今後でもできるだけ多くのことをみなさんに報告できるように工事を進めていきたいと思っております。また見学会を開催しますので、その際はぜひお越しください。



見学会の様子

短歌会

棒端に悶などの肩合わせ屋台の重さは聞くも語らず 山下 清市

実り見る日迄は如何にと植えし柿たわわに色づき吾つつがなし 多田千枝子

亡き友の好みたる歌「早春賦」この日ごろわれの口遊むなり 松岡 澄子

稲刈りの終れど思はぬ不作なりたざる思いを胸にしづめる 永井 健

こころよき鉄の音にうとうとこの老いの身を任すひととき 内山 嗣隆

国道沿いのラーメン店は閉ざされて「テナント募集」風に捲れる 山口 旭
山すにあけびが五本バナナ程のひと房に成りて口を開けており 向井記美子
かぎりなき世情の不隠さりながら無償のめぐみよ秋の遍照 北 淨代
初しぐれ日照雨となりて通り過ぐ楚々として咲く野地菊のはな 井奥 輝明
秋の風金木犀の香りのせ自転車こぐ背にいささかまとう 大畑 輝代
往く年を存え歌を作らんと思えど夢のはかなくなりぬ 大田垣婦美

俳句会

冬帽子深く被る児大きな瞳 廣瀬 純水

八十路過ぎ少し派手目の冬帽子 石川 晃美

童顔の友に似合いの冬帽子 村上 纒女

白髪に似合う優雅な冬帽子 田原よし子

捨て難き父の残せし冬帽子 志水はる子

おとなしき犬小屋のまえ散紅葉 柴田喜美子

垣根なき山家の庭に散紅葉 千家 栄子

炬燵して親しき友を招きたり 松岡ちよの

傘寿祝い姉妹集える小春の日 大畑せつ子

過疎里に凧一号吹く日暮れ 松本喜代子

凧や供華の吹き飛ぶ水子墓 水田 翠女

木枯しや身を細め啼く夕鴉 白井 幸代

高枝の夕陽に映える木守柿 玉置 幸代

バケツに盛り売る朝市の富有柿 藤岡 繁女

神の留守たまに引く籠凶と出る 松岡 勝美



いつまでも
しあわせ(福)
ほがらか(朗)
福崎町



福崎町健康づくりキャラクター ふくちゃん

保健センターだより

今年も「しあわせ(福) ほがらか(朗) 福崎町」をめざし
みんなで声かけあって 健康づくりに取り組みましょう

No.285

まだの方、予防接種を早めに受けましょう!

就学前1年幼児・小学6年生・中学1年生・高校3年生に相当する年齢の方

平成24年3月末までに法律にもとづく次の予防接種を受けていただくことになっています。

まだ受けていない方は、早めに町内指定医療機関で受けましょう。

接種の際は、希望する指定医療機関へ電話予約し、昨年4月に送付している予診票と、母子健康手帳を持参してください。

保護者同伴が原則ですが、中学1年生、高校3年生に限り、同意書があればひとりで受診し、接種できます。

なお、転入や紛失等により予診票・同意書がない方、病気等の理由により町内指定医療機関で接種できない方は、保健センターへお越しください。

予防接種の種類	対象者
二種(ジフテリア・破傷風)混合	小学6年生
MR(麻しん風しん混合) 期	就学前1年幼児 (平成24年度 就学児)
MR(麻しん風しん混合) 期	中学1年生
MR(麻しん風しん混合) 期	高校3年生

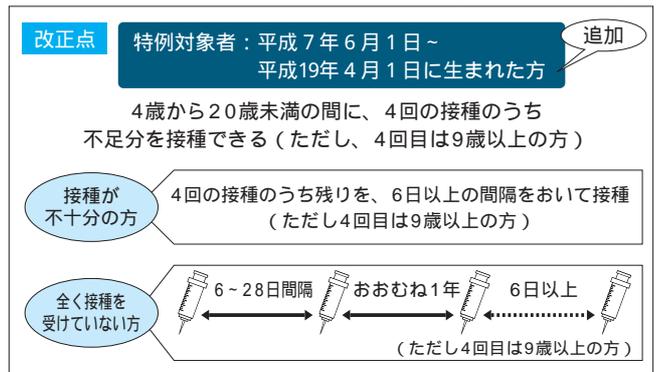
平成7年6月1日～平成19年4月1日生まれの方

平成17年度から日本脳炎予防接種の接種勧奨を差し控えていましたが、接種期間枠が拡大されたことにより、接種勧奨を昨年から再開しています。

母子健康手帳で接種状況を確認し、未接種分の予防接種を受けてください。受け方(接種間隔)のわからない方は保健センターにお問い合わせください。(内線360～363)。

また、予診票のない方は保健センターへお越しください。

差し控えによる日本脳炎未接種者の受け方(4回接種の場合)



体成分測定機器による

あなたの身体の体内成分バランスチェック!

生活習慣病・介護予防など 健康づくりにお役立てください

対象者 20歳以上の方ならどなたでも
費用 無料
場所 保健センター
日時 1月31日(火)・2月1日(水)
9:00～11:30 13:00～16:00
素足で測定します。

申込 12月に各戸配布している申込書を保健センターへ提出してください。
電話・FAXでも受け付けます。
(内線360～363・FAX22-7566)

*人数把握のため申込を受け付けませんが、改めでの通知はしません。
実施時間内に随時おこしください。

保健センター1月定例行事予定

内 容	月日(曜)	対 象	場 所	受付時間
一般健康相談	1/10(火)	一般希望者	保健センター	9時30分～11時
母子健康手帳交付	月～金	妊 婦		8時30分～17時
すくすく相談	1/10(火)	乳児希望者		10時30分～11時30分
		幼児希望者		13時30分～15時
1歳お誕生相談	1/10(火)	H23.1月生まれの子		9時30分～10時
3か月児健診	1/25(水)	H23.10月生まれの子		13時15分～13時45分
4か月児健診	1/17(火)	H23.9月生まれの子		13時15分～13時45分
10か月児のあばばクラブ	1/25(水)	H23.3月生まれの子		9時45分～10時
1歳6か月児健診	1/18(水)	H22.5・6月生まれの子	13時30分～14時	

*三種混合(DPT)、二種混合(DT)、麻しん風しん混合(MR)、日本脳炎は、指定医療機関にて随時行っています。(要予約)対象者は忘れずに、接種を受けましょう。
三種混合(DPT)、日本脳炎を受ける際は、接種間隔に気をつけましょう。
*麻しん風しん混合(MR)予防接種は、中学1年生・高校3年生の方を対象に行っています。体調の良い時に、早めに接種してください。

心の相談

つながる・支える・いのちと心

生き生きと 安心して くらせる まちづくり

体が元気でも心の元気がなくなると、バランスが崩れ全体的な健康度が下がります。

近年、うつ病など、心の病が増加していますが、適切なケアを受けたり、病にいたるまでのさまざまな状況等の問題解決に取り組むことで、心の健康を支えることができる場合があります。あなたの周囲の方に、もし異変や不調が見られたら、「気づいたとき」に、本人にあなたが心配している気持ちを伝えてください。そういう「気づき」と「声かけ」をきっかけに、その人を支えていくことができれば、誰もが生き生きと、より良く生きられる、安心してくらせるまちづくりにつながります。

あなたが「気づき」、どうしようとか迷われたときは保健センターへご相談ください。
(内線360～363)

地域包括支援センター発

参加者募集!

申し込み・問い合わせは...
地域包括支援センターへ
(内線357～359)

やすらぎ支援員養成講座

～地域で認知症高齢者を支えるために～

「認知症になっても、住み慣れたこの家でくらし続けたい。」と願う人は少なくありません。

しかし、認知症高齢者を介護する家族の負担は非常に大きいものです。

現在、福崎町の高齢化率は23.2%、ほぼ4人に一人が高齢者です。

介護問題は、決して他人事ではありません...

認知症の方やその家族を支える「やすらぎ支援員」として活動したいとお考えの方、認知症について学びたいという方も、ぜひ講座にご参加ください。

講座は下記のとおり行います。4日間のうちご希望の日に受講してください。

日時	2月14日 (火)	2月15日 (水)	2月20日 (月)	2月21日 (火)
場所	グループホームサルビア (大貫580) ☎22-6001		グループホームCHIAKIほおずき福崎 (南田原757-1) ☎24-5600	
時間	10:00～14:00			
参加費	約500円(昼食代)			
講師	グループホームサルビア管理者 高峰啓三		グループホームCHIAKIほおずき福崎管理者 中谷祐也	

生き生き音楽クラブ

楽器を演奏し歌を歌うことで、心身の健康づくりを行うことを目的に活動しています。

楽器や歌は好きだけど、上手でないから...という方も、大歓迎です。仲間が増えることで、賑やかで楽しいクラブになります。

お気軽にご参加ください。

【日時】毎週金曜日 14:00～16:00

【場所】保健センター

【費用】1回50円

「やすらぎ支援員」とは

認知症高齢者のご自宅を訪問し、家族に代わって見守りを行ったり、話し相手となる方です。体に触れるなどの直接の介護や、調理などの家事支援は行いません。

支援員になるには、養成講座を受講し、認知症に関する知識や対応の仕方を学んだ後、支援員登録を行う必要があります。

実際の活動は、役場アルバイト職員として登録の後、希望された高齢者宅へ訪問していただきます。

福崎町民憲章

- 一、恵まれた自然を生かし、住みよい、調和のとれた町をつくりましょう。
- 一、豊かな伝統と歴史を守り、教養を深め、香りたかい文化の町をつくりましょう。
- 一、人を大切にし、みんなで助けあい、豊かな心がふれあう町をつくりましょう。
- 一、心と体をきたえ、健康で、明るく楽しい町をつくりましょう。
- 一、くふうと努力を重ね、生きがいある、未来をひらく町をつくりましょう。

施設電話案内

役場・教育委員会 ☎②0560
 エルデホール ☎③1655
 文化センター ☎②3755
 図書館 ☎②3790
 生活科学センター ☎②4977
 体育学習センター ☎②1153
 子育て学習センター ☎②7830
 子育て支援センター ☎②2308
 サルビア会館 ☎②5848
 もちの木の会 ☎②1564
 保健センター ☎②0560
 文珠荘 ☎②4051
 春日ふれあい会館 ☎②5805
 社会福祉協議会 ☎③0300

第1デイサービスセンター ☎③0310
 第1在宅介護支援センター ☎③0800
 第2デイサービスセンター ☎②6663
 第2在宅介護支援センター ☎②7134
 ホームヘルプステーション ☎②7135
 シルバー人材センター ☎③1811
 もちむぎのやかた ☎③1500
 スポーツ公園 ☎③1292
 老人ホーム ☎②0412
 青少年野外活動センター ☎②0609
 給食センター ☎②0710
 歴史民俗資料館 ☎②5699
 柳田國男・松岡家記念館 ☎②1000



新任職員が行く!



福崎町給食サービスボランティア

みなさんは、地域の高齢者にお弁当を配達しているボランティアグループが、町内にたくさんあることをご存じですか。福崎町給食サービスボランティアもその一つで、主に70歳以上の高齢者世帯と一人ぐらしの高齢者世帯を対象に、月4回、手作りのお弁当を届けています。

今回、私たちもこの活動に参加させていただきました。ボランティアの方々といっしょに作ったお弁当を届けに行くと、受け取られたみなさんは、笑顔で「ありがとう。おかげさまで元気です。」と声をかけてくださり、とても温かい気持ちになりました。



給食サービスの活動は、栄養バランスのとれた献立で高齢者の健康管理に役立つだけでなく、顔と顔を合わせての受け渡しをすることで安否確認も兼ねていて、高齢者や一人ぐらしの方々が安心してくださる町づくりに貢献しています。

取材を通して感じたことは、お弁当を作る人、配る人、そして受け取る人、この給食サービスに関わるすべての人が幸せな気持ちになれるということでした。この心温かい活動を守っていきたく強く感じました。

(三輪麻衣子、木村直子、山下真以子)

表紙写真の説明

2012年がスタート!!

写真は西治地区から撮影した朝日です。希望に満ちた明るい年になりますように。

今年も「広報ふくさき」をよろしくお願ひします。

(福崎町広報委員会・内線221)

町民のうごき

世帯数	7,194世帯	人口	19,660人
男	9,359人	女	10,301人
転入	52人	転出	67人
出生	7人	死亡	18人
平成23年11月末現在			